

令和4年6月7日

保護者 各位

岡山県立倉敷天城中学校・高等学校
校長 藤井省吾

新型コロナウイルス感染症に関する本校の対応について（ご連絡）

平素から、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症対策については、県立学校の行動基準等に基づき、本校においても取り組んでいるところですが、このたび5月中旬以降、県内の確保病床使用率が減少傾向にあるなど、本県における新型コロナウイルス感染症に係る状況が改善傾向にあること等を踏まえ、令和4年6月6日から、学級閉鎖等の取扱いが一部変更されることとなりました。

つきましては、本校における対応についても、次のとおり一部変更しますので、ご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。

ご家庭におかれましても、引き続き感染症対策をしていただき、登校前の検温や健康観察の徹底にもご協力ください。また、お子様や同居のご家族が、PCR検査を受診された場合は、ただちに学校までご連絡いただくようお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染状況については、日々変化しているため、今後の状況によっては対応を見直す場合があります。保護者向けメール配信サービスや本校の公式ホームページに最新情報を随時掲載いたしますので、ご確認をお願いいたします。

記

■ 学級閉鎖等の取扱いの変更について

(旧)

感染者が確認された場合、ただちに学級閉鎖を行い、感染の広がりが考えられる場合には、学年閉鎖、全校全体での臨時休業等を行い、速やかにオンライン授業に切り替えたり、一部の生徒が登校できない状況になった場合に授業配信等を行ったりすることで、学びの継続に取り組みます。



(新)

同一学級において、複数の生徒の感染が判明した場合や、感染が確認された者が1人であっても、周囲に未診断の風邪等の症状を有する者が複数いる場合等には、学級内で感染が広がっている可能性が高いと判断されることから学級閉鎖等を実施します。速やかにオンライン授業に切り替えたり、一部の生徒が登校できない状況になった場合に授業配信等を行ったりすることで、学びの継続に取り組みます。